

このたびは、YKK APの交換用部品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

はじめにお読みください

本書は、部品の交換、調整に関する必要事項を説明しています。

部品を正しく安全に交換、調整していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。

誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。

部品の交換、調整については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。

部品の交換、調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

部品の交換、調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。☎0120-72-3482

本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。内容を十分ご理解のうえ、指示を守って部品の交換、調整を行ってください。

警告 / 注意 / お願い

表記	意味
警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味	表記	意味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

- ・本要領書は、HH-4K-13871の右勝手で説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。
- ・また、HH-4K-13871(72)とHH-4K-16922H(23H)は、室外側ハンドル意匠が異なりますが、交換要領は同じ作業を行ってください。

安全に作業を行うために

強風時は、作業を行わないでください。

ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。

ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。

素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

注意

お願い

交換、調整する際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。

部品取り付け用のねじは、正しく最後までしめつけてください。

取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。

同梱されているもの

プッシュプルハンドル クリープタイプ：HH-4K-13871(72)	プッシュプルグリップハンドル クラシックタイプ：HH-4K-16922H(23H)
<p>YKKAP ロゴ</p> <p>室外側ハンドル：1個</p> <p>室内側ハンドル：1個</p> <p>ラッチケース：1個</p> <p>取付板：2個</p> <p>ゴムシート</p>	<h3>取付ねじ</h3> <p>ラッチケース取り付け用： 皿M4×16×2本</p> <p>取付板取り付け用(ドア厚36)： 皿M5×15×4本</p> <p>取付板取り付け用(ドア厚42)： 段付皿 M5×22×4本</p> <p>室内側ハンドル取り付け用： 丸皿 M5×10×2本</p>
<p>YKKAP ロゴ</p> <p>室外側ハンドル：1個</p> <p>室内側ハンドル：1個</p> <p>ラッチケース：1個</p> <p>取付板：2個</p> <p>ゴムシート</p>	<h3>取付ねじ</h3> <p>ラッチケース取り付け用： 皿M4×16×2本</p> <p>取付板取り付け用： 皿M5×15×4本</p> <p>室内側ハンドル取り付け用： 丸皿 M5×10×2本</p>

部品交換要領書

本書

1 枚

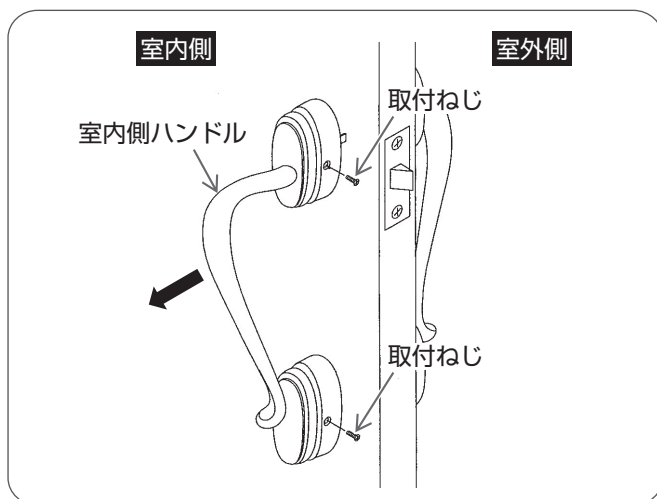
- ・部品が全てそろっていることを確認してください。
- ・室外側ハンドルには YKKAP ロゴが付いています。
- ・取付板にはゴムシートが取り付けられています。
- ・HH-4K-13871(72) の取付板用取付ねじは、ドア厚により 2 種類同梱されています。

使用する工具

プラスドライバー	直尺など
<p>+</p> <p>1 本</p>	

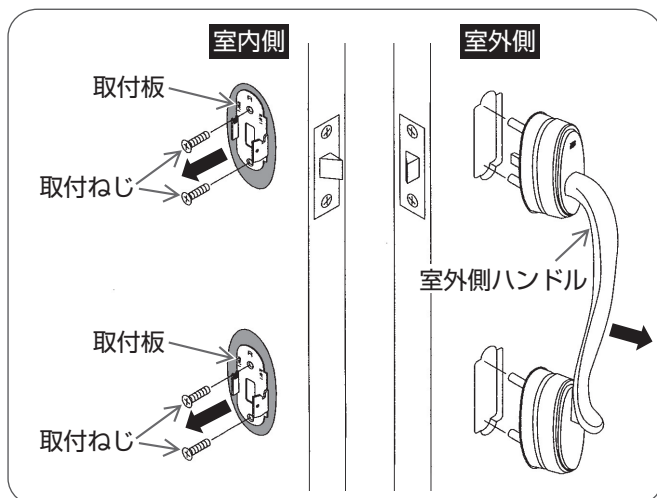
部品の取りはずし方

1 室内側ハンドルの取りはずし



- ①室内側よりプラスドライバーで室内側ハンドルの取付ねじをはずし、室内側ハンドルをはずす。

2 室外側ハンドルの取りはずし

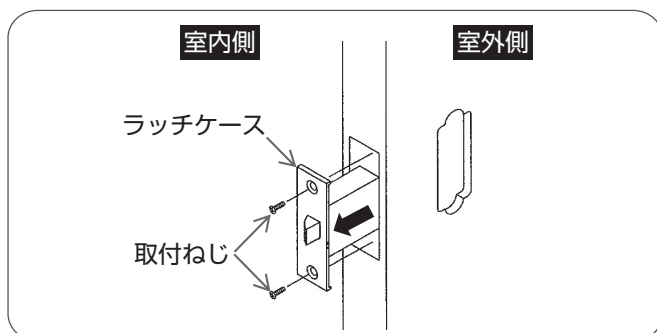


- ①室内側よりプラスドライバーで取付板の取付ねじをはずし、取付板および室外側ハンドルをはずす。



・取付ねじをはずすと、室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。

3 ラッチケースの取りはずし

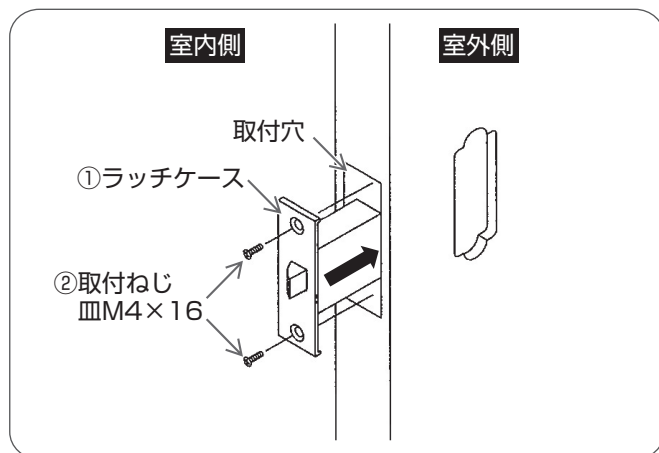


- ①プラスドライバーでラッチケースの取付ねじをはずし、ラッチケースをはずす。

※部品の取り付け方は4・5・6・7ページをご覧ください。

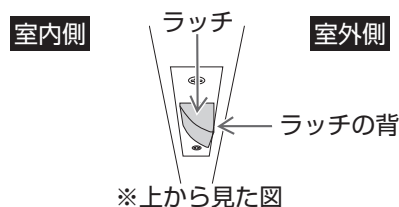
部品の取り付け方

1 ラッチケースの取り付け



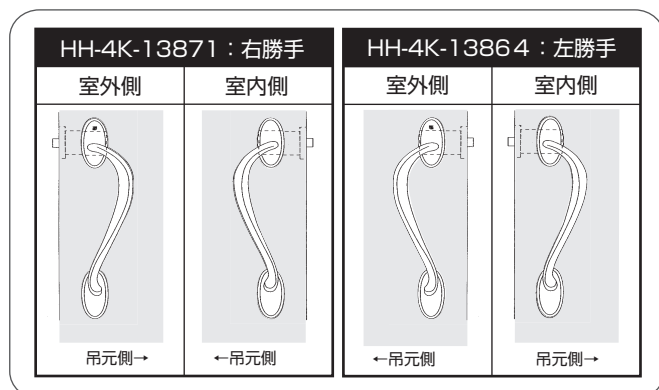
- ①ラッチの背（フラットの面）が室外側に向くようにしてラッチケースを取付穴に差し込む。
- ②プラスドライバーで取付ねじをしめる。

※ラッチの向き



2 ハンドル取付状態の確認

(1) プッシュプルハンドル クリープタイプの場合

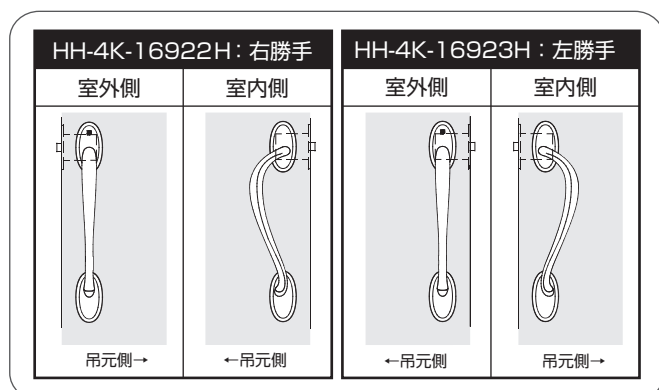


- ①品番に合わせて室外側および室内側ハンドルの取付状態を確認する。

HH-4K-13871 : 右勝手

HH-4K-13872 : 左勝手

(2) プッシュプルグリップハンドル クラシックタイプの場合



- ①品番に合わせて室外側および室内側ハンドルの取付状態を確認する。

HH-4K-16922H : 右勝手

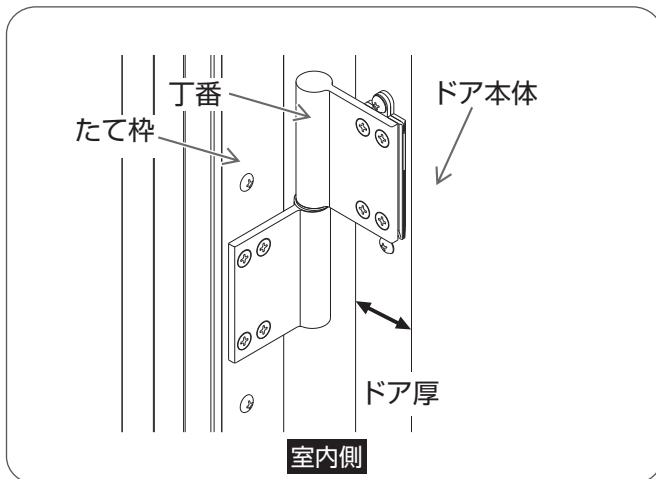
HH-4K-16923H : 左勝手

※部品の取りはずし方は 3 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

3 室外側ハンドルの取り付け

3-1 取付ねじの確認



①HH-4K-13871(72) の場合、ドア厚に合った取付ねじを確認する。



・ドアを約90° 開け、丁番側で直尺などでドア厚を確認してください。

アルミドア：ドア厚 36mm 用

☒ M5×15×4本

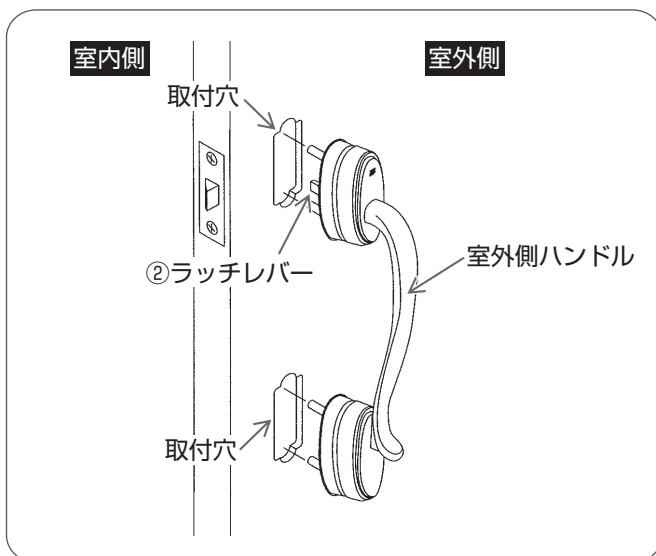
断熱ドア：ドア厚 42mm 用

☒ 段付 M5×22×4本



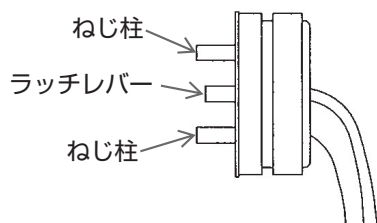
・間違ったねじをご使用になるとハンドルのガタつき、ドアのへこみやハンドルが脱落するおそれがあります。

3-2 室外側ハンドルの差し込み



①室外側より室外側ハンドルのラッチレバーを上にして、グリップ部を持って取付穴に差し込む。

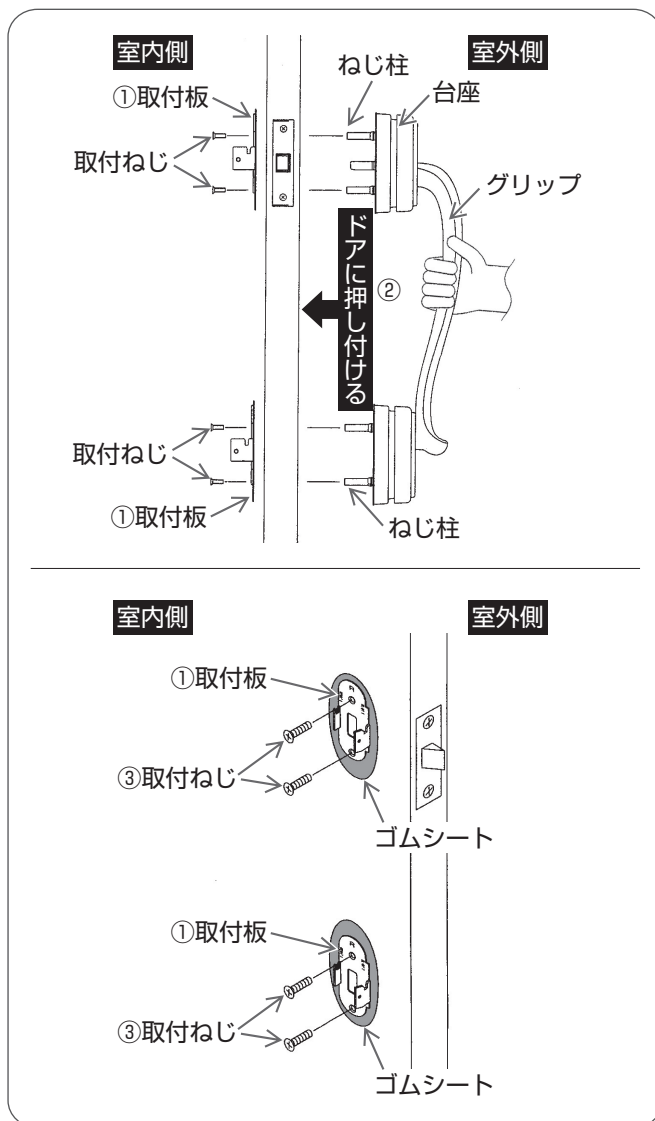
※ラッチレバー詳細図



※部品の取りはずし方は 3 ページをご覧ください。

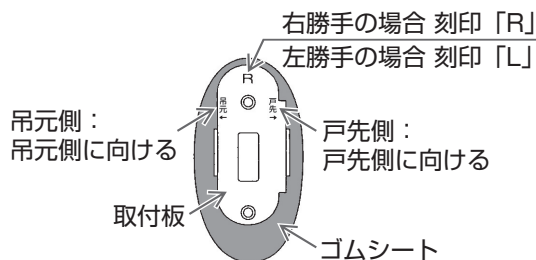
部品の取り付け方

3-3 室外側ハンドルの取り付け



①室内側より取付板の向きを刻印に合わせ（下図参照）ながら室外側ハンドルのねじ柱と合わせる。

※取付板刻印詳細図（図は右勝手の取付板）



②グリップを持ってハンドルをドアに押し付けた状態で室内側からプラスドライバーで取付板の取付ねじを仮止めする。

③ハンドルの動きの良い位置に取付板を調整し、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

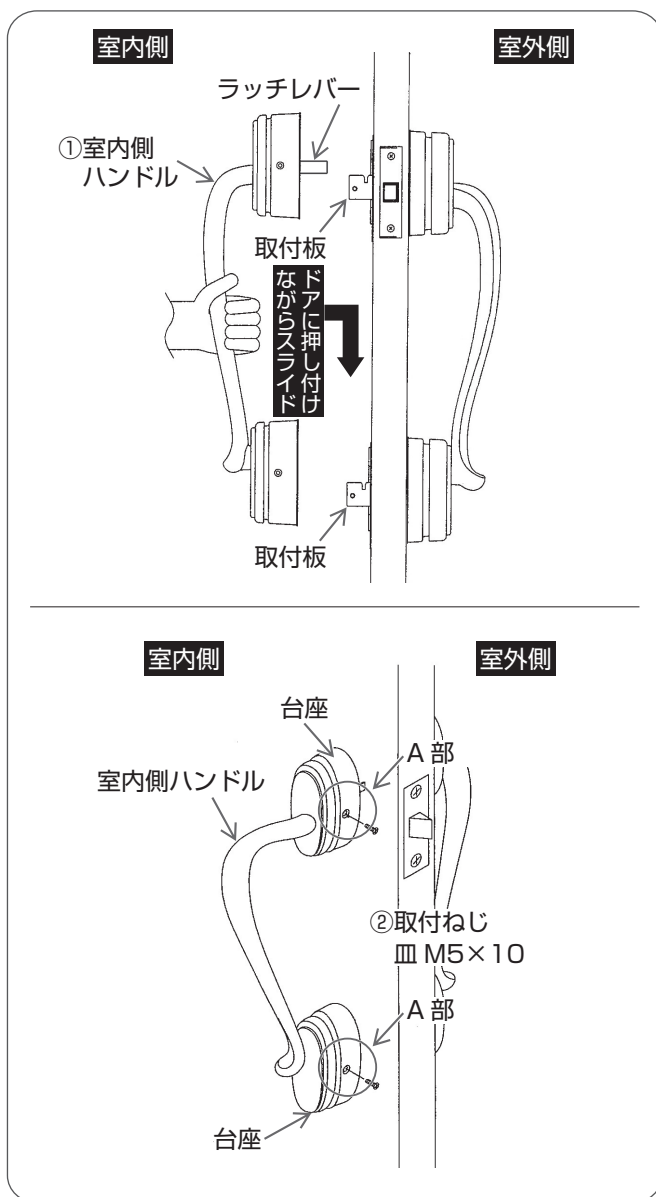


- ・取付板を取り付ける際、ドア面にゴムシートの上部を密着させてください。
- ・ハンドルの取り付けが困難な場合は、2人以上で作業を行ってください。

※部品の取りはずし方は 3 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

4 室内側ハンドルの取り付け

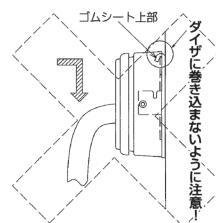
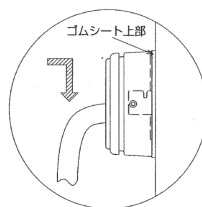


①室内側よりラッチレバーを上にして、室内側ハンドルを取付板に合わせて差し込み、ドアに押し付けながら下側へスライドする。



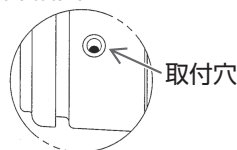
室内側ハンドル取付時の注意事項

- ・室内側ハンドルを取り付ける前にゴムシートの上部がドア面に密着していることを確認してください。
- ・ハンドルをスライドする際、台座にゴムシートが巻き込まないようにご注意ください。



②ハンドルをドアに押し付けながら取付板と台座の取付穴の位置を合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

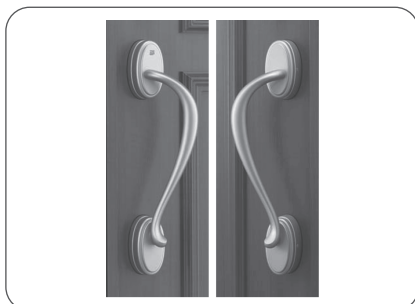
※A部詳細図



③取り付け後、ハンドルの動きが重い場合、取付板の位置を上下左右に調整し、再度取り付ける。

※部品の取りはずし方は 3 ページをご覧ください。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ハンドルを操作してドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。